第 2 部（モジュール 2）
CTD の概要

2.6.1 緒言

ネクセラファーマジャパン株式会社

目次

1. 薬理学的分類 3
2. 作用機序 3
3. 臨床使用・適用 3

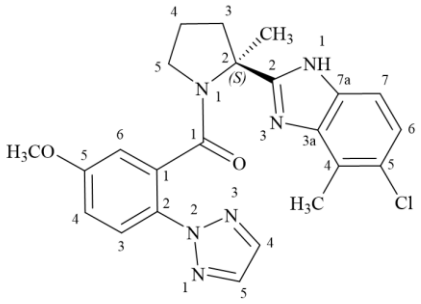
図の目次

図 1. ダリドレキサントの構造式 3

1. 薬理学的分類

ダリドレキサントは、デュアルオレキシン受容体拮抗薬である。構造式を**図 1** に示した。

図 1. ダリドレキサントの構造式



2. 作用機序

ダリドレキサントは、オレキシン 1 及びオレキシン 2 受容体の両方に作用し、両者に同様に作用する特異的かつ強力なデュアルオレキシン受容体拮抗薬である。神経ペプチドであるオレキシン（オレキシン A 及びオレキシン B）は、オレキシン受容体に作用して覚醒状態を維持する。ダリドレキサントは、オレキシン神経ペプチドによるオレキシン受容体の活性化に拮抗することで、覚醒刺激を減少させ、睡眠機能を改善する。

3. 臨床使用・適用

ダリドレキサントは、睡眠状況及び日中の機能を改善することで、成人の不眠症患者に対する治療薬としての使用が提案されている。

通常、成人にはダリドレキサントとして 1 日 1 回 25 mg を就寝直前に経口投与する。なお、症状により適宜増量するが、1 日 1 回 50 mg を超えないこととする。

ダリドレキサントは長期に使用されることが期待される。